

「緑の防潮堤」岩沼海岸植樹会 実施状況

仙台河川国道事務所と宮城県では、仙台湾南部海岸における「緑の防潮堤」の整備を進めるにあたり、緑の防潮堤の取り組みに理解を深めていただき、震災の記憶を後世に繋いでいくことなどを目的に、平成27年5月12日(火)に納屋地区海岸(宮城県岩沼市 寺島地内)において、「緑の防潮堤」植樹会を行ないました。

今回の植樹会では、今年度整備予定区間の一部(0.1ha)において約270名のボランティアの参加をいただき、約4300本の苗木を植樹しました。

○植樹会 会場位置



○植樹会 概要

開催日時：平成27年5月12日 12:30~14:30

開催場所：宮城県岩沼市寺島地内（岩沼海岸 納屋地区海岸）

※今年度整備を予定している450m区間のうち、ボランティアによる植樹50m区間で実施。

- 実施団体等：
- ・ボランティア(公募)
 - ・岩沼市
 - ・林野庁 東北森林管理局 仙台森林管理署
 - ・公益財団法人 瓦礫を活かす森の長城プロジェクト
 - ・一般社団法人 森の防潮堤協会
 - ・宮城県
 - ・東北地方整備局 仙台河川国道事務所

参加者：約270名

植樹の樹種及び本数、将来のイメージ

○植樹の樹種及び本数

平成25年6月30日のモデル植樹式で植樹した樹木と同様、タブノキやスダジイなど広葉樹（常緑高木）を主体に高木5種類、亜高木3種類及び低木6種類、約4,300本を植樹しました。

今後は、クロマツなど海岸防災林で植栽されている樹種についても、今回植樹を行った箇所の隣で、試験植栽を行なうこととしています。

○植栽した樹種と本数

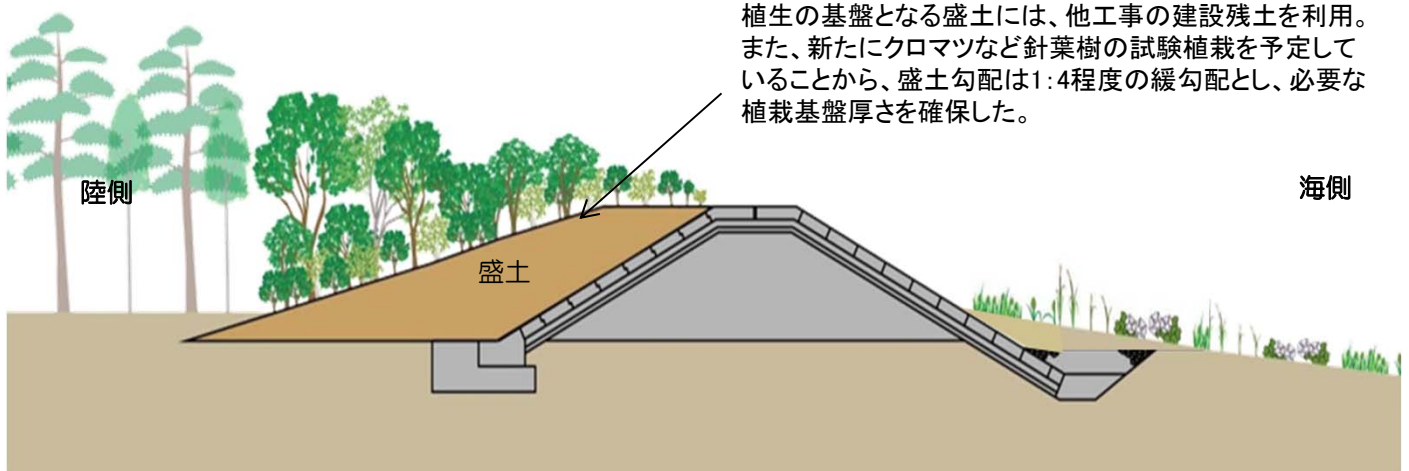
| 種類 | 種名 | 本数 |
|---------|--------|------|
| 常緑高木 | タブノキ | 1184 |
| | スダジイ | 333 |
| 落葉高木 | カシワ | 204 |
| | ヤマザクラ | 148 |
| | コナラ | 148 |
| 常緑亜高木 | シロダモ | 222 |
| | モチノキ | 352 |
| | ヤブツバキ | 296 |
| 常緑低木 | マサキ | 604 |
| | シャリンバイ | 161 |
| | トベラ | 101 |
| | ヒサカキ | 367 |
| | ネズミモチ | 168 |
| 落葉低木 | アキグミ | 50 |
| 合計(14種) | | 4337 |

○植樹した苗木



苗木は、全て（公財）瓦礫を活かす森の長城プロジェクトから提供いただきました。

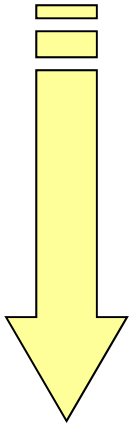
○樹木が成長した将来のイメージ



植生の基盤となる盛土には、他工事の建設残土を利用。また、新たにクロマツなど針葉樹の試験植栽を予定していることから、盛土勾配は1:4程度の緩勾配とし、必要な植栽基盤厚さを確保した。

○植樹の状況

はじめの会



はじめの会の様子

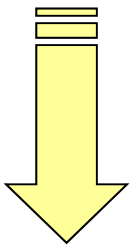


宮田事務所長の開会挨拶

植樹作業

植樹作業

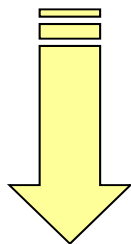
ボランティアによる植樹



マルチング作業

植樹後の稲わらマルチング作業

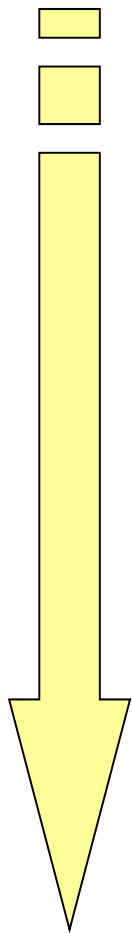
マルチング作業は、土の乾燥を防ぐほか、雑草の抑制を目的に実施



○植樹の状況

作業完了

大勢の皆さまの協力によって植樹
開始から約1時間で作業を完了



植樹前（堤防の上から）



植樹後（堤防の上から）



植樹前（堤防の下から）



植樹後（堤防の下から）

おわりの会



茨城県立高萩高校代表挨拶



宮城県立柴田農林高校代表挨拶